



愛知県立旭丘高等学校漕友会会報

夏季臨時会報

平成 18年 8月 1日 発行

発行者: 〒461-0032 名古屋市東区出来町3丁目6の15

愛知県立旭丘高校内 愛知県立旭丘高等学校漕友会

TEL:052-721-5351

FAX:052-723-6825

事務局e-mail: yyyama@z2.zzz.or.jp 山本芳敬(旭丘27回)

chu@ma.ccnw.ne.jp 丹羽忠司(旭丘8回)



ごあいさつ

旭丘漕友会会長

長谷川 誠

会員の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は、漕友会の活動にご理解とご協力を賜り誠に有難うございます。

今年度も、多くの会員の皆様に会費と寄付金をご送金頂き有難く厚く御礼申し上げます。

新艇寄贈が先行して、借財でスタートした本年度も、お陰様で、当面の資金運営は円滑になりつつあります。

大学・高校を通じ、多くの学校のボート部が挫折する中において、旭丘ボートは愛知一中以降の伝統を脈々と受け継ぎ、連日の猛練習を続けております。

毎週、中川運河で艇に親しみ、汗を流し、そして時々レガッタに出漕される一中を含む多くの男女OB会員がおられることも心強い限りであります。

昨今は、伝統の灯をともし続け、赫々たる成績を期待するのは、自分たちがそうしていただいた以上に沢山の援助が必要な世情にあります。

生徒たちが、先輩や監督・コーチの温もりを感じながら練習を重ね、成果へ向かって邁進することによって、次代を牽引する後輩たちが育っていきます。

老朽艇の更新や新しい規格にマッチした新艇の寄贈を通じて現役強化を図るためには、尚一層の支援努力が必要であります。

度重なるお願いで恐縮には存じますが、会費未納のお方は会費の納入を、又、更にご協力いただけますお方様には寄付金のご送金をお願い申し上げます次第でございます。

中川運河艇庫周辺の水辺が整備され、段々と公園化されてまいりました。

是非多くの会員の皆様に足をお運び頂き、艇に、また水に親しんで頂きたいと思っております。



2006年度後半の活動等について

旭漕会活動は2006年も半分以上も過ぎ、ボートシーズン後半がやってきました。現役もインタハイ愛知県予選でM2Xで優勝し、全国大会へ出場できました。今後、もさらに頑張ってくれると思います。

2006年3月から6月までの漕友会活動としましては、
3月中旬の第33回中川運河ロングレース(6000m)で旭漕会3クルー出漕、
5月中旬の第28回諏訪湖信毎レガッタで旭漕会2クルー出漕、
5月下旬の第17回マスターズレガッタで旭漕会4クルー出漕、
以上、成績は二の次として、レースや練習を楽しんで来ました。

2006年後半の活動予定をここに記し、併せて参加者を募集します。又、レースの応援にも是非ご参加下さい。

1. 第48回市民スポーツ祭ボートの部(名古屋市民レガッタ)

日時 平成18年8月6日(日)開会式 8時
会場 中川運河ポートコース 1,000m
旭漕会はM1XとW1Xの2クルー出漕予定。

2. 第15回 津高艇友会との対抗レガッタ

第14回 津高対抗レガッタが5年振りに三重県で下記のように開かれます。後述しますように津高艇友会は昨年、国体にて現役がシングルスカルで優勝した勢いで、対抗レガッタも張り切っています。我々、旭漕会も負けずに頑張らねばなりません。

記

日時 平成18年9月3日(日)10時開会式
場所 奥伊勢湖漕艇場(多気郡大台町)
レース 現役 (1000m)
クオドルプル(4X)、ダブルスカル(2X)、シングルスカル(1X)
OB ナックルファー 65歳以上 300m
55歳以上 500m
45歳以上 500m
36歳以上 500m
35歳以下 500m
ダブルスカル W2X 500m
懇親会 レストラン東洋軒(津市丸の内29-17 tel059-225-2882)
出発 貸し切りバス(津高艇友会手配)
朝7時20分JR名古屋西口メディアワン前(旧新幹線壁画前)

備考: 対抗レガッタには両高校長が出席されます。現地漕艇場・懇親会場へ貸し切りバスが用意されています。津高艇友会の意気込みが分かります。

ナックルの各クラスへの出漕者を募集します !

3 . テムズ川でエイトを漕ごう！

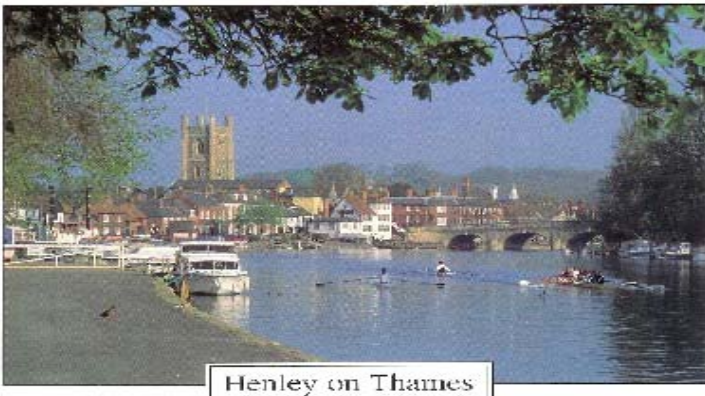
2006, The plan of Rowing by Shell Eight on Thames

日時：2006年9月20日(水)～27日(水)

場所：イギリス テムズ川



左写真はボートレース発祥の地
ロンドン郊外、テムズ川・ヘン
レイの風景



出発：9月20日(水) 中部国際空港発 9:50 KE752 KE907

ロンドンヒースロー空港着 16:55

帰着：9月27日(水) 26日ロンドン発 21:30 KE908 - KE751

中部国際空港着 18:50

宿泊：ザ ホテル アットチェルシー (The Hotel at Chelsea)

旅行社：JR東海ツアーズ団体旅行名古屋支店 Tel 052-564-7778

費用：35万円 (全費用は参加者個人負担で漕友会からの援助はありません)

旅行期間：2006年9月20日(水)～9月27日(水)

20日(水) 中部国際空港発 9:50 KE752 KE907

ロンドンヒースロー空港着 16:55

21日(木) 13時 ホテル出発

13時30分 艇庫着

14時 ブリーフィング

15時 出漕

17時 着岸

17時30分 出発

18時 ホテル着

22日(金) 09時 ホテル発

	10時	出漕
	12時	着岸
	13時より	ヘンレー及びウインザー城見学
23日(土)	09時	ロンドン市内観光 雨天時は大英博物館 ナショナルギャラリー等屋根のある施設見学
24日(日)		ロンドン市内観光 オプションにて24日、25日 パリ日帰り観光 ストーンヘンジ日帰り観光 カンタベリー日帰り観光等
25日(月)		ロンドン市内観光
26日(火)		17時迄自由行動
		21時30分 ロンドンヒースロー空港 KE908
27日(水)	18時50分	中部国際空港着 KE75

希望者は12期の伊藤壽洪(hisahiro@gakusen.ac.jp, 090-9928-3153)まで問い合わせください。奥様の同伴も歓迎します。

4. グリーンチャンピオンレガッタ

日時 平成18年10月22日(日)
会場 東郷町愛知池

5. 練習計画

8月・9月・10月・11月はシェルフォアー及びダブルスカルで毎土曜日中川運河の艇庫にて14時から練習します。

特定の日曜日(9人以上集まる日)には豊田市の勘八峡でエイトの練習を行います。そのときは土曜日の練習はありません。

特定の日曜日は12期の伊藤壽洪(hisahiro@gakusen.ac.jp, 090-9928-3153)まで問い合わせください。



愛知県勘八峡にて

エイト乗艇直後のクルー

「鯨光 = クルーの絆 < チームの絆」

(2006 年前半ボート部活動状況)

ボート部顧問 片山 元

今シーズンの最初のレースは、3月下旬の天竜での全国選抜大会でした。男子ダブルスカルの種類に参加しました。予選を美方高校に次いで2位で通過して、次に駒を進めました。準決勝では1000mまで接戦でしたが、後半で徐々に差をつけられて4位でゴール。やはりまだまだ力不足といった感ありの敗退でした。4月になり選手を入れ替えて臨んだ中日本レガッタでは、準決勝で美方高校を後半差して決勝に進むことができ、今後の伸びが十分に期待できるクルーの予感がしました。

5月吉日、OBの方々のご尽力により、ドイツのエンバツハ製の舵手付クォドルプル「鯨光」の進水式を迎える事ができました。現役生にとっても最高級の艇を前にして、今後の健闘を誓う次第であり、今回の贈呈に感謝しています。



「鯨光」贈呈式（旭丘高校 岡田校長と漕友会 長谷川会長）ならびに進水式

2006年5月7日

その「鯨光」の御披露目試合となった諏訪湖への遠征試合。2週後に控えたインターハイ県予選の前哨戦でもありました。相手は中日本レガッタで2位に入賞している猿投農林クルー。予選はうちの方がタイムも上々で、この調子で準決勝、決勝への意気込みでした。猿投農林クルーもうちに刺激を受けてか、準決勝ではSR（ピッチ）も上がり、いよいよ決勝での直接対決となりました。お互いに一步も譲らないレースを展開しました。ただ後半部分はクルーとしての完成度の差なのか、じりじりと離され、スパートで挽回を期したものの少し及ばず、猿投農林に次いで3位入賞に終わりました。

「クォドルプルを解散して、ダブルスカルで勝負。」今年の旭丘はインターハイ予選をどの種目に賭けるのか、どの種目で全国大会への切符を取りに行くのか、チームとして苦渋の選択を迫られ

た上での決断でした。特に3年生は、最後の年でもあり悩んだことでしょう。とても気の毒な思いをさせてしまったと、自分自身の無力を感じました。このクォドルブルクルーが、2年の全国制覇クルーに負けないほどの立派なクルーであったことを、今は信じるばかりです。そのインターハイ県予選では旭丘ダブルスカルAとBがワンツーフィニッシュ。悪く言えば自チームでのつぶしあい。しかし、両クルーがお互いに懸命に勝負する姿は今でも目に焼きついています。6月初旬には、愛知県が今年の当番県になっている東海総体でも3位と4位に入賞となりました。

さて、現在新たに1年生が7人(男5人、女2人)が運河での乗艇練習に加わりました。フレッシュな雰囲気のもとで、次期レースに向かって練習に励む毎日です。先ほどのダブルスカルのAクルーは、6月下旬の国民体育大会の県予選も通過し、国体の県代表になりました。引退していった3年生の分の夢ものせて次のレースに挑みます。



第17回 マスターズレガッタ報告 (平成18年5月20~21日 愛知池にて)



写真は旭漕会 50歳代クルーの表彰式の様子です。男子ナックルフォアの部でみごと第2位に入賞しました。当日はM1 (男子シングルスカル)50歳~の部で佐分君が、W1 (女子シングルスカル)27~35歳の部では青山さんがそれぞれ優勝しました。

漕友会の活動状況については、インターネット「旭丘高校漕友会」のホームページをご覧ください。